

10年目の「中国清潔・節水キャンペーン」を開始

花王株式会社(社長・長谷部佳宏)の中国現地法人である、花王(中国)投資有限公司(董事長総経理・西口徹)は、このたび中国生態環境部宣伝教育センターとの共催で「中国清潔・節水キャンペーン(清潔美丽中国行)」を7月24日に開始しました。花王はこの活動を通じて、省エネ、低炭素のライフスタイルを提唱。中国における環境保護の意識をさらに高め、社会の持続可能な発展に貢献してまいります。

2012年に発足した、持続可能な社会発展の推進をめざし、大学生や社会に環境保護を呼びかける、節水キャンペーン「1世帯1年間1万リットルの節水(中国語表記:一家一年一万升)」が今年10年目に入りました。年とともにキャンペーン内容も進化し、2015年からは一般市民と家庭のみならず、国の未来を担う大学生たちに向け、日常の節水と水資源保護を発信しています。今年のテーマは「清潔で美しい中国へ(中国語表記:清潔美丽中国行)」です。



開会式

7月24日中国雲南省昆明市において、開会式が開催され、政府、企業、地域、メディア、ボランティアなど、約200人が参加しました。生態環境部宣伝教育センター副主任 何家振(He Jiazhen)氏は、「この活動を通じ、グリーンなライフスタイルを実現するために社会の方々に呼びかけ、身近なことに力を入れ、環境保護を推進することを望みます。市民一人ひとりの行動が、やがてエコロジーな文明構築のための強力な奔流になることを期待します」と呼びかけました。花王(中国)投資有限公司副総経理 地崎敏和は「花王のESG活動における重要な行事として中国清潔・節水キャンペーンは10回目を迎え、そのテーマも中国の環境戦略を受け、今年は『清潔で美しい中国へ』に進化しました。みなさまのご協力により、地球

環境がよりきれいに、美しくなることをお祈り申し上げます」と発言しました。

今年是中国全土の大学生を対象に、「節水と水源保護」「生物多様性」「低炭素」「脱プラ」「持続可能な発展」など多岐にわたるテーマについて環境保護活動の企画案を募集します。入選した企画案の実行および宣伝活動への支援を提供することにより、大学生へさらにグリーンなライフスタイルを提唱し、社会のグリーンな発展を促進します。

キャンペーンの主旨と募集要項はオンラインとオフライン両方で発信しています。今年さらにアップグレードした WeChat のキャンペーン専用ミニプログラムでは、参加者とフォロワーは過去のキャンペーン実績や関連情報が検索でき、企画案の提出も可能です。

花王は、清潔で美しい中国社会を構築するために、大学生が創造性を発揮し、環境保護のための実践的な行動を取り、またより多くの人々が環境保護に関心を持ち参加することで、社会全体の持続可能な発展に貢献することをめざします。